



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会派名	自 民 党
質疑日	3月16日(第1順位)
質疑者名	田 中 信 次 山 本 哲 田 中 徳一郎 いそもと 桂太郎

## 予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	田 中 信 次 山 本 哲 田 中 徳一郎 いそもと 桂太郎	会派名	自 民 党						
		質疑日	3月16日 (第1順位)						
質 疑 内 容		関係委員会名 (局 名)							
1 農畜産物の防疫対策について ・豚熱対策について  ・アフリカ豚熱について  ・県外・国外からの観光客に対する情報発信について  ・サツマイモ基腐病対策について	国際文化観光・スポーツ (国際文化観光局) 環境農政 (環境農政局)								
				2 子育てにおける多子世帯支援について ・私立高校生に対する学費補助について  ・多子世帯に対する保育料の減免について  ・多子世帯に対する小児医療費の減免について  ・多子世帯に対する児童手当の優遇について  ・子育て世代に対する税負担の軽減について	総務政策 (総務局) 厚生 (福祉子どもみらい局)				
							3 小出川の水害対策等について ・近年の主な水害の状況について  ・氾濫被害の防止・軽減のための取組について  ・堆積土砂の撤去や樹木の伐採について  ・河川環境への配慮について  ・水質について  ・河川のソフト対策の取組について  ・水害対策について	環境農政 (環境農政局) 建設・企業 (県土整備局)	

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
<p>4 ケアリーバーへの支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コロナ禍でのケアリーバーの生活への影響について</li> <li>・ ケアリーバーの生活状況の悪化に対する県のこれまでの取組について</li> <li>・ 医療連携支援事業について</li> <li>・ 法律相談事業について</li> <li>・ アウトリーチ支援事業について</li> <li>・ 自立後生活体験支援事業について</li> <li>・ 県営住宅での対応について</li> <li>・ ケアリーバーへの支援について</li> </ul>	<p>厚生 (福祉子どもみらい局) 建設・企業 (県土整備局)</p>
<p>5 県民目線に立ったデータ利活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ e-かなマップについて</li> <li>・ 道路情報マップについて</li> <li>・ 県のデータ利活用に係るデジタル戦略本部室の関わりについて</li> <li>・ 管路情報図閲覧システムについて</li> <li>・ 水道利用者にメリットのあるデータ利活用について</li> <li>・ 企業庁におけるスマートメーター実証実験やD X推進予算に係る取組について</li> <li>・ 今後のデータ利活用の進め方について</li> </ul>	<p>総務政策 (総務局) 建設・企業 (県土整備局) (企業庁)</p>
<p>6 県内経済・産業の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光需要喚起の取組について</li> <li>・ 企業誘致の取組について</li> </ul>	<p>産業労働 (産業労働局) 国際文化観光・スポーツ (国際文化観光局)</p>
<p>7 県立高校における外部機関等との連携による教育の充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門学科デュアルシステムについて</li> <li>・ 高校生学習コンソーシアムについて</li> <li>・ かながわP-T E C Hの取組について</li> <li>・ S T E A M教育について</li> </ul>	<p>産業労働 (産業労働局) 文 教 (教育委員会)</p>

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
8 地域と学校との連携・協働について ・コミュニティ・スクールについて	厚 生 (福祉子どもみらい局) 文 教 (教育委員会)
・放課後子ども教室について	
・放課後児童クラブについて	
・地域学校協働活動について	
質疑時間 (答弁時間を含む)	1 2 0 分



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会 派 名	立憲民主党・民権クラブ
質 疑 日	3月16日
質 疑 者 名	望 月 聖 子 佐々木 ナオミ 脇 礼 子 石 川 裕 憲 中 村 武 人 古 賀 照 基 市 川 よし子 岸 部 都 くさか 景 子 松 本 清 てらさき 雄介

## 予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

質 疑 者	望 月 聖 子 佐々木 ナオミ 脇 礼 子 石 川 裕 憲 中 村 武 人 古 賀 照 基 市 川 よし子 岸 部 都 くさか 景 子 松 本 清 てらさき 雄介	会派名	立憲民主党・民権クラブ
		質疑日	3月16日
質 疑 内 容		関係委員会名 (局 名)	
1 SDGsに関連する地方債について ・県内の企業や金融機関のSDGsに対する関心について ・自治体におけるSDGs債について ・本県のグリーンボンドについて ・グリーンボンドを充当している「河川の緊急対応」等の事業について ・グリーンボンド以外のSDGs債について ・SDGs債の対象について		総務政策 (政策局) (総務局) 建設・企業 (県土整備局)	
2 ポストコロナを見据えた経済施策観光業支援について ・「かながわグランドデザイン第3期実施計画」の進捗について ・新型コロナウイルス感染症による観光業への影響と支援について ・コロナ禍前の観光産業の課題とコロナ後の観光施策について ・来年度の宿泊施設感染症対策等事業費補助金について ・これまでの観光政策の総括と質を上げる観光施策について		総務政策 (政策局) 国際文化観光・スポーツ (国際文化観光局)	
3 ポストコロナを見据えた経済施策農畜水産業支援について ・新型コロナウイルス感染症への対応の中での令和4年度予算について		総務政策 (総務局) 環境農政 (環境農政局)	

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による農畜水産業への影響と支援について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農畜水産業の活性化策について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産農畜水産物の販路開拓と利用拡大について</li> </ul>	
<p>4 若い世代に向けたアンコンシャス・バイアスの解消に向けた県立学校での取組について</p>	<p>厚 生 (福祉子どもみらい局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・メディアリテラシー講座やライフキャリア教育に係る来年度予算と取組の方向性について</li> </ul>	<p>文 教 (教育委員会)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立学校におけるアンコンシャス・バイアス解消のための取組について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県立学校における教職員に対する研修や啓発について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒に対する教育について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンコンシャス・バイアスの解消に向けた今後の教育委員会としての取組について</li> </ul>	
<p>5 県の各分野におけるドローンの活用について</p>	<p>総務政策 (政策局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県におけるドローンの活用分野について</li> </ul>	<p>環境農政 (環境農政局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業庁におけるドローンを活用した取組について</li> </ul>	<p>建設・企業 (企業庁)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「かながわプラごみゼロ宣言アクションプログラム」に基づくドローンを活用したスカイパトロール及びごみの回収事例について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物関係におけるドローンの活用について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境分野におけるさらなるドローンの活用の推進について</li> </ul>	
<p>6 かながわスマートエネルギー計画等の推進について</p>	<p>環境農政 (環境農政局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・VPP形成促進事業費補助の概要について</li> </ul>	<p>産業労働 (産業労働局)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・VPPについて</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業における再生可能エネルギー電力の利用拡大について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「かながわ再エネ電力利用応援プロジェクト」と「かながわ再エネ共同オークション」の取組について</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生可能エネルギーの導入や再生可能エネルギー電力の利用拡大に向けた県としての取組について</li> </ul>	
<p>質疑時間 (答弁時間を含む)</p>	<p>82分 30秒</p>



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会 派 名 公 明 党

質疑日 3月16日

質疑者名 谷口 かずふみ

亀井 たかつぐ

渡辺 ひとし

## 予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。



(別 紙)

質 疑 者	谷口 かずふみ 亀井 たかつぐ 渡辺 ひとし	会派名	公明党
		質疑日	3月16日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1	こころのケアについて ・コロナ禍におけるこころの相談について ・摂食障害について ・県の食育の取組について ・公立学校における子どもたちに対する食育の取組について ・摂食障害に対応する医療機関について ・こころの電話相談の利用状況等について ・LINE相談「いのちのほっとライン@かながわ」の利用状況について ・こころの電話相談の充実に向けた今後の取組について ・県民のこころのケアについて		厚 生 (健康医療局) 文 教 (教育委員会)
質疑時間 (答弁時間を含む)			22分30秒



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会派名 県政会

質疑日 3月16日

質疑者名 楠 梨恵子

相原 高広

## 予算委員会質疑通告書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別 紙)

質 疑 者	楠 梨恵子 相 原 高 広	会派名	県政会
		質疑日	3月16日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1	県立高校におけるシチズンシップ教育の充実について ・これまでのシチズンシップ教育の取組について ・若年層の投票率向上について ・新科目「公共」で学ぶ内容について ・シチズンシップ教育の充実に向けた取組について		総務政策 (選挙管理委員会) 文教 (教育委員会)
質疑時間 (答弁時間を含む)			15分00秒



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会 派 名 共 産 党

質 疑 日 3月16日

質 疑 者 名 君 嶋 ちか子

上 野 たつや

## 予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	君 嶋 ちか子 上 野 たつや	会派名	共 産 党
		質疑日	3月16日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1	自治体における健康増進施策のあり方について	総務政策 (政策局) 厚 生 (健康医療局)	
	・ 未病改善市町村支援事業費について		
	・ 「県民健康・栄養調査報告書」について		
	・ 未病エビデンス構築事業費について		
	・ 住民サービスを後退させかねないヘルスケア・ニュー フロンティア政策について		
2	ICT活用における留意点について	厚 生 (福祉子どもみらい局) 文 教 (教育委員会)	
	・ ICT基盤の私立学校への補助について		
	・ 小中学校及び県立高校においてICT機器を限定的に 使用することについて		
	・ 県立高校におけるタブレット端末の保護者負担につい て		
質疑時間 (答弁時間を含む)			15分00秒



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会 派 名 かながわ県民・民主フォーラム

質 疑 日 3月16日

質 疑 者 名 佐藤 けいすけ

## 予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	佐藤 けいすけ	会派名	かながわ県民・ 民主フォーラム
		質疑日	3 月 16 日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
1 宮ヶ瀬ダム周辺施設等と地域活性化施策との連携について			総務政策 (政策局)  建設・企業 (企業庁)
・再生可能エネルギーの普及啓発に関する取組について			
・宮ヶ瀬湖周辺の企業庁の施設について			
・宮ヶ瀬湖周辺における AI オンデマンドバスの実証実験について			
・再生可能エネルギーの普及啓発の取組と実証実験の連携について			
質疑時間 (答弁時間を含む)			7 分 30 秒



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会派名	自 民 党
質疑日	3月16日(第2順位)
質疑者名	田 中 信 次 山 本 哲 田 中 徳一郎 いそもと 桂太郎

## 予 算 委 員 会 質 疑 通 告 書

別紙のとおり質疑の通告をします。



(別紙)

質 疑 者	田 中 信 次 山 本 哲 田 中 徳一郎 いそもと 桂太郎	会派名	自 民 党
		質疑日	3月16日 (第2順位)
質 疑 内 容		関係委員会名 (局 名)	
1	農畜産物の防疫対策について ・豚熱対策について	国際文化観光・スポーツ (国際文化観光局) 環境農政 (環境農政局)	
	・アフリカ豚熱について		
	・県外・国外からの観光客に対する情報発信について		
	・サツマイモ基腐病対策について		
2	子育てにおける多子世帯支援について ・私立高校生に対する学費補助について	総務政策 (総務局) 厚生 (福祉子どもみらい局)	
	・多子世帯に対する保育料の減免について		
	・多子世帯に対する小児医療費の減免について		
	・多子世帯に対する児童手当の優遇について		
	・子育て世代に対する税負担の軽減について		
3	小出川の水害対策等について ・近年の主な水害の状況について	環境農政 (環境農政局) 建設・企業 (県土整備局)	
	・氾濫被害の防止・軽減のための取組について		
	・堆積土砂の撤去や樹木の伐採について		
	・河川環境への配慮について		
	・水質について		
	・河川のソフト対策の取組について		
	・水害対策について		

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
4 ケアリーバーへの支援について <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でのケアリーバーの生活への影響について</li> <li>・ケアリーバーの生活状況の悪化に対する県のこれまでの取組について</li> <li>・医療連携支援事業について</li> <li>・法律相談事業について</li> <li>・アウトリーチ支援事業について</li> <li>・自立後生活体験支援事業について</li> <li>・県営住宅での対応について</li> <li>・ケアリーバーへの支援について</li> </ul>	厚生 (福祉子どもみらい局) 建設・企業 (県土整備局)
5 県民目線に立ったデータ利活用について <ul style="list-style-type: none"> <li>・e-かなマップについて</li> <li>・道路情報マップについて</li> <li>・県のデータ利活用に係るデジタル戦略本部室の関わりについて</li> <li>・管路情報図閲覧システムについて</li> <li>・水道利用者にメリットのあるデータ利活用について</li> <li>・企業庁におけるスマートメーター実証実験やD X推進予算に係る取組について</li> <li>・今後のデータ利活用の進め方について</li> </ul>	総務政策 (総務局) 建設・企業 (県土整備局) (企業庁)
6 県内経済・産業の活性化について <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光需要喚起の取組について</li> <li>・企業誘致の取組について</li> </ul>	産業労働 (産業労働局) 国際文化観光・スポーツ (国際文化観光局)
7 県立高校における外部機関等との連携による教育の充実について <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門学科デュアルシステムについて</li> <li>・高校生学習コンソーシアムについて</li> <li>・かながわP-T E C Hの取組について</li> <li>・S T E A M教育について</li> </ul>	産業労働 (産業労働局) 文 教 (教育委員会)

質 疑 内 容	関係委員会名 (局 名)
8 地域と学校との連携・協働について ・コミュニティ・スクールについて	厚 生 (福祉子どもみらい局)
・放課後子ども教室について	文 教 (教育委員会)
・放課後児童クラブについて	
・地域学校協働活動について	
質疑時間 (答弁時間を含む)	30分



令和4年3月9日

予算委員会委員長 殿

会派名 わが町

質疑日 3月16日

質疑者名 北井宏昭

## 予算委員会質疑通告書

別紙のとおり質疑の通告をします。

(別紙)

質 疑 者	北井 宏昭	会派名	わが町
		質疑日	3月16日
質 疑 内 容			関係委員会名 (局 名)
「マスク飲食」の実効性について			総務政策 (政策局) 産業労働 (産業労働局)
・マスク飲食実施店認証制度について			
・飲食店における空間対策に対する支援について			
・マスク飲食実施店の実効性について			
質疑時間 (答弁時間を含む)			7分30秒